

有害プランクトン情報 R7-2号 第6報

赤潮警報

(唐津湾)

令和7年7月18日

佐賀県玄海水産振興センター

唐津湾で有害種のカレニアミキモトイが確認されています

7月18日の唐津湾での調査において、有害種であるカレニアミキモトイが確認されています。最高細胞密度は、満島船溜まり（0m）の1,310細胞/mlで、貝類,魚類に対して警報レベルです。なお、シャットネラ属は確認されませんでした。

カレニアミキモトイは、貝類や魚類に被害を与えます。今後の天候・海況によっては、さらに増殖する可能性もあります。魚貝類の養殖や蓄養には十分ご注意ください。

☐ 貝類 養殖・蓄養	巻貝,二枚貝	警報	・ 餌止め（アワビ） ・ 貝掃除、挿核等の作業の停止
☐ 魚類 養殖・蓄養		警報	・ 餌止め ・ 移動、出荷、網換え、選別の停止

【留意点】

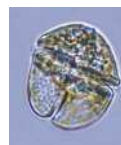
- ・ カレニアミキモトイは魚貝類のへい死を引き起こす非常に有害なプランクトンです。
- ・ カレニアミキモトイは海面が着色していなくても、中底層に赤潮を形成していることがあります。特に、アワビ、サザエ等では、海面が着色する前にへい死する可能性があります。

(カレニアミキモトイの注意・警戒密度の目安)

【対象：巻貝】

注意基準：10 細胞数/mL

警戒基準：50 細胞数/mL



【対象：魚類・二枚貝】

注意基準：100 細胞数/mL

警戒基準：1,000 細胞数/mL

カレニア ミキモトイ

■ 次のページに、調査地点ごとの細胞密度を示しています。

有害プランクトン情報 R7-2号 第6報

赤潮警報 (唐津湾)

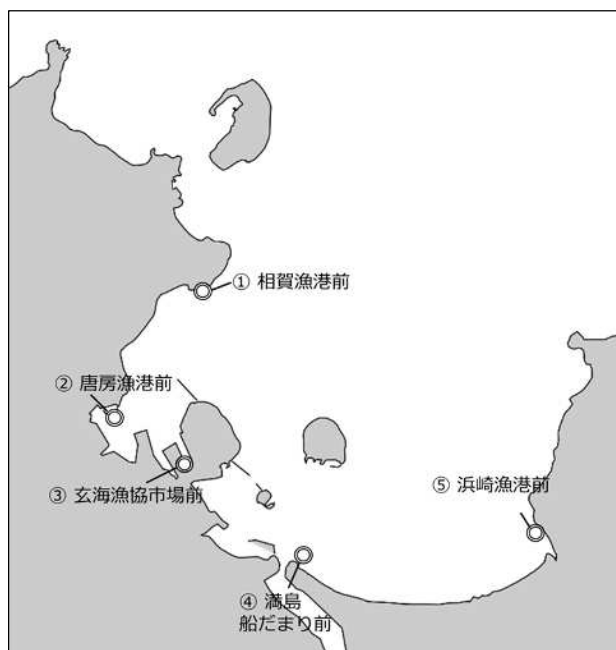
調査年月日：令和7年7月18日

□ プランクトン細胞数

□ 調査地点図

(細胞/mL)

調査地点	採水層 (m)	カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属
① 相賀漁港前	0	0	0
② 唐房漁港前	0	0	0
	1.5	4	0
③ 市場前	0	0	0
	2.5	0	0
④ 満島船溜まり	0	1,310	0
	2	1,160	0
⑤ 浜崎漁港前	0	625	0



(カレニア ミキモトイ の注意・警戒密度の目安)

【対象：巻貝】

注意基準：10 細胞数/mL

警戒基準：50 細胞数/mL



【対象：魚類・二枚貝】

注意基準：100 細胞数/mL カレニア ミキモトイ

警戒基準：1,000 細胞数/mL

佐賀県玄海水産振興センター

普及加工担当 豊福、梅田

☎：0955-74-3021